

適用規格					
定 格	使用温度範囲	−40℃ ~ +85℃	保存温度範囲	−25℃ ~ +75℃	
			適合ケーブル	φ0.9心線	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造及び寸法	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。	図面と合致していること。	○	○
光学的性能	挿入損失	波長1310±20nm(LED)にて、下記測定系にて測定する。 時 1310nmLED マスターコード Vo マスタープラグ Vm 被測定サンプル パワーメータ 挿入損失=−10log (Vm/Vo)	1. 4dB以下 (SM) 0. 7dB以下 (GI) 1. 5dBモード スクランプラ使用	○	−
	反射減衰量	波長1310nm(LD)にて測定する。	40Db以上 (SM)	○	−
機械的性能	繰 り 返 し 動 作	200回の抜き差しを行う。	①試験後挿入損失変動 : 0. 3dB以下	○	−
	耐 振 性	振動周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0. 75 mm, 加速度 98. 1 m/s ² で 2 軸方向各 2 時間試験する。	②クランプ 部、ファイバ に異常が無いこと。	○	−
	耐 衝 撃 性	加速度 981 m/s ² , 作用時間 6 ms, 正弦半波 2 軸方向各 3 回試験する。		○	−
環境的性能	耐湿性 (温湿度サイクル)	温度 −10 ~ +65 °C, 湿度 90 ~ 96 %中に 10サイクル(240h) 試験する。	①試験後挿入損失変動 : 0. 3dB以下 ②クランプ 部、ファイバ に異常が無いこと。	○	−
	温 度 サ イ ク ル	温度 −40 ~ +75 °C, 8H/サイクルを 42 サイクル試験する。 (Telcordia GR-326-CORE準拠)		○	−
	耐 熱 性	温度 85 °C 中に 240 時間放置する。		○	−
	耐 寒 性	温度 −40 °C 中に 240 時間放置する		○	−
	塩 水 噴 霧	濃度 5 %の塩水噴霧中に 240 時間放置する。	能を損なうような、はなはだしい腐食がないこと。	○	−
	防 水 性	空気圧力 4. 9kPa 放置時間 1分間 水中に放置	気泡の漏れが無いこと。	○	−
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
備考			承認	MT. SHIBUTANI	18. 02. 02
			検 図	FS. YOSHIDA	18. 02. 02
			担 当	TY. SATO	18. 02. 02
			製 図	MK. INOUE	18. 02. 01
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5961を適用している。					
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-176609-31-00	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	MF10S-WDRFN01-0200 (31)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL709-0548-4-31	△△ 1/1